

当ファンドは、特化型運用を行います。

■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2010年7月1日から2025年7月14日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 ベトナム株マザーファンド ベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等
当ファンドの運用方法	■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ■銘柄選定にあたっては、成長性、財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ベトナム株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月12日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の金額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

ベトナム株式 ファンド

【運用報告書（全体版）】

（2022年7月13日から2023年7月12日まで）

第 **13** 期
決算日 2023年7月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

ベトナム株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) V N イ ン デ ッ ク ス		株 式 組 入 率 株 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落 中 率	(円換算ベース)	騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
9期(2019年7月12日)	18,529	0	1.5	197.17	5.1	96.4	4,802
10期(2020年7月13日)	15,176	0	△18.1	171.79	△12.9	94.5	4,013
11期(2021年7月12日)	24,957	0	64.5	276.72	61.1	93.5	4,970
12期(2022年7月12日)	27,209	0	9.0	291.05	5.2	92.6	5,664
13期(2023年7月12日)	28,907	0	6.2	291.44	0.1	95.3	7,484

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) V N イ ン デ ッ ク ス		株 式 組 入 率 株 比
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率	
(期 首) 2022年7月12日	円	%		%	%
7月末	27,209	—	291.05	—	92.6
8月末	27,896	2.5	298.19	2.5	93.8
9月末	30,358	11.6	324.45	11.5	93.0
10月末	27,345	0.5	293.15	0.7	93.4
11月末	25,395	△6.7	262.87	△9.7	92.6
12月末	25,179	△7.5	248.04	△14.8	91.5
2023年1月末	24,639	△9.4	242.76	△16.6	92.1
2月末	26,499	△2.6	262.78	△9.7	91.7
3月末	25,531	△6.2	250.62	△13.9	91.0
4月末	25,909	△4.8	258.09	△11.3	92.6
5月末	25,451	△6.5	254.47	△12.6	92.9
6月末	27,009	△0.7	274.96	△5.5	95.1
(期 末) 2023年7月12日	29,111	7.0	296.49	1.9	95.0
	28,907	6.2	291.44	0.1	95.3

※騰落率は期首比です。

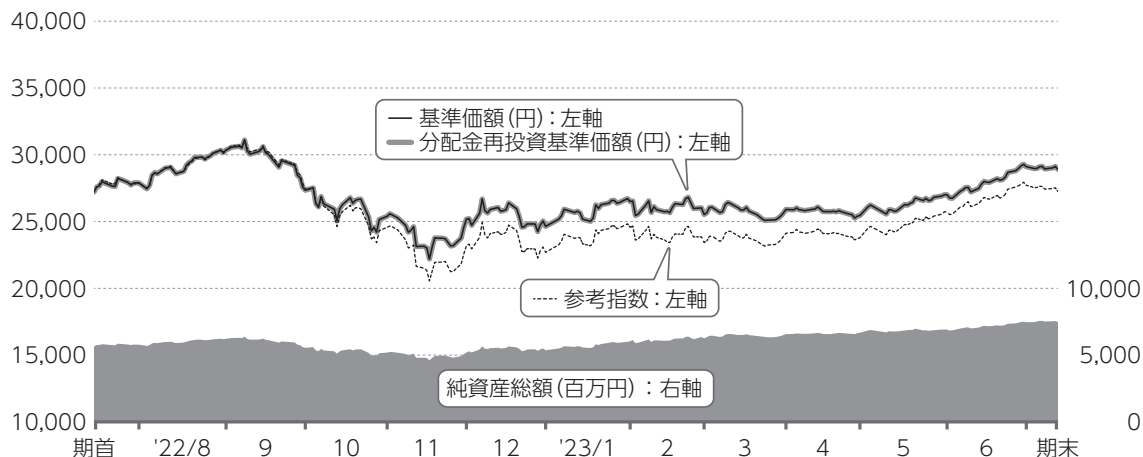
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	27,209円
期末	28,907円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+6.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、VNインデックス(円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 2023年3月中旬以降、ベトナム国家銀行(中央銀行)の利下げや不動産市場安定化策などから、ベトナム株式市場が上昇したこと
- 1月下旬以降、日銀の金融緩和措置に大きな変化はないとの見方が広まり、緩やかに円安が対米ドル、対ベトナムドンで進んだこと

下落要因

- 9月上旬から11月中旬にかけて米国の利上げを受けて、ベトナム国家銀行がベトナムドンの変動レンジを拡大するなど実質的な通貨切り下げを行ったことを嫌気して、株式市場が下落したこと
- 10月上旬から11月下旬にかけて、ベトナムドンが対米ドルや対円で下落したこと。

ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドの投資対象であるベトナム株式市場には、全体の時価総額に対する構成割合が10%を超える可能性の高い銘柄が存在します。このため、当ファンドにおいても一般社団法人投資信託協会規則に定める純資産総額に対する比率(10%)を超える銘柄が存在することとなる可能性があります。当該銘柄に経営破たんや経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生し、ファンドの基準価額が下落することがあります。

投資環境について(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

ベトナム株式市場は下落しました。為替市場では、ベトナムドンは円に対してほぼ変わらずでした。

株式市場

東南アジア市場は経済活動の再開で景気回復は軌道に乗りつつありましたが、米国の金融政策や中国景気の動きに神経質な展開となり、全体では期を通じて小幅の上昇となりました。

ベトナム市場は期の前半は下落、後半は上昇に転じ、期を通じては小幅な下落でした。期初から8月下旬まではインフレ抑制策などを受けて上昇したものの、その後は不動産業界のガバナンス(企業統治)問題がくすぶる中、11月中旬までは米国の利上げを受けて下落しました。

ベトナム国家銀行も複数回の利上げを余儀なくされたほか、管理通貨であるベトナムドンの変動レンジを拡大し、実質的な通貨切り下げを行いました。

その後、米国の金利見通しの変化に加えて、政府は不動産市場の安定化に向けた支援策を導入するなどの政策対応や中国のゼロコロナ政策の放棄観測などを受けて、反発に転じました。1月には政府は景気を下支えする姿勢を打ち出すと株式市場も底固めの動きが強まりました。

3月中旬以降は、ベトナム国家銀行が政策金利を引き下げたことや、金融機関による社債購入規制の緩和策を提案したことを受け、流動性が緩和するとの期待が高まりました。また政府も、不動産市場の問題解決に向け、債務返済期限の延長など関与を強めたことから、ベトナム市場は期末まで堅調に推移しました。

為替市場

米ドル・円は、米国の利上げペースが加速したことから、10月中旬まで円は対米ドルで下落しました。その後、米国の利上げペースが減速するとの見方から、1月中旬にかけて円は対米ドルで反発しました。1月下旬以降は、総裁交代後も日銀の金融緩和措置に大きな変化はないとの見方が広まり、緩やかに円安が進み、期を通じて見ると小幅な米ドル高・円安となりました。

ベトナムドンは、米国の急速な利上げを受けて、対米ドルでのレンジを拡大するなど対ドルでは10月下旬にかけて下落する局面ありましたが、経済安定策を導入した12月には急速に反発し、その後は安定的な動きと

なりました。

その結果、ベトナムドン・円は期を通じてはほぼ変わらずとなりました。

ポートフォリオについて(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

当ファンド

期を通じて「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行いました。

ベトナム株マザーファンド

●株式組入比率

高位を維持しました。期末の株式組入比率は94.4%となりました。

●個別銘柄

長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。また、経済活動の再開に伴い、安定的に業績拡大が期待できる銘柄を購入しました。

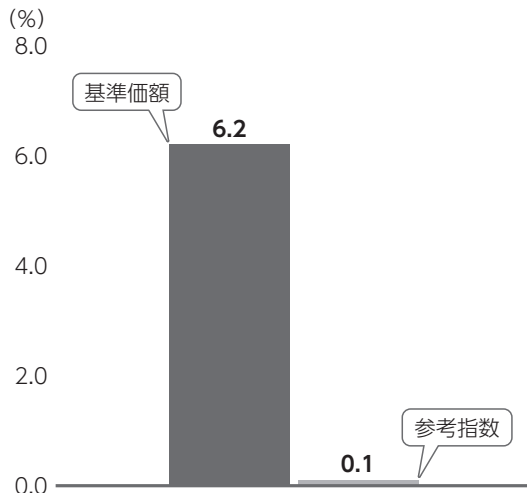
安定的な需要拡大が期待できるベトナム乳業やサイゴンビール・アルコール飲料総会社などを購入しました。経済成長に伴う中間所得層の拡大による成長が期待できる家電販売のデジワールのほか、医薬品販売業界における市場シェア拡大が見込めるFPTデジタルリテールを購入しました。ベトナム

への海外直接投資拡大の恩恵が期待できるジェマデプトや安定的な旅行者数増加の恩恵が期待できるベトナム空港総会社などを購入しました。

一方で不動産業界における不安定な動きを考慮して建材(鉄鋼)のホアファットグループ、建設のPC1グループなどを売却しました。また、株価上昇により割安度が低下したプラスチック製品大手企業のビン・ミン・プラスチックを売却しました。

ベンチマークとの差異について(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてVNインデックス(円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第13期
当期分配金 (対基準価額比率)	0 (0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	18,906

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

ベトナム株マザーファンド

米国における根強いインフレ圧力が世界の株式市場における不透明感として残ります。ただし、米国では6月に利上げが見送られるなど、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げ局面が最終段階に近づきつつあることは、ベトナムを含むアジア・オセアニ

ア株式市場にとって好材料といえます。

ベトナム経済に関しては、短期的にグローバル景気の鈍化や不動産市場における信用不安が懸念材料です。しかし、観光業の回復やインフラ投資の推進により国内景気は底堅く推移するとみています。欧米先進国を中心とするインフレ圧力の鈍化や世界景気の底打ちが明確になるにつれて、ベトナム株式市場も企業業績に沿った動きが見込まれます。

銘柄選択では、流動性に留意しつつ、業績の安定性や成長性を重視する方針です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

ベトナム株式ファンド

1万口当たりの費用明細 (2022年7月13日から2023年7月12日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	523円	1.958%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は26,722円です。
(投 信 会 社)	(265)	(0.990)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(235)	(0.880)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(24)	(0.088)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	25	0.093	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(25)	(0.093)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	2	0.008	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.008)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	193	0.721	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(191)	(0.713)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.008)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	743	2.780	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

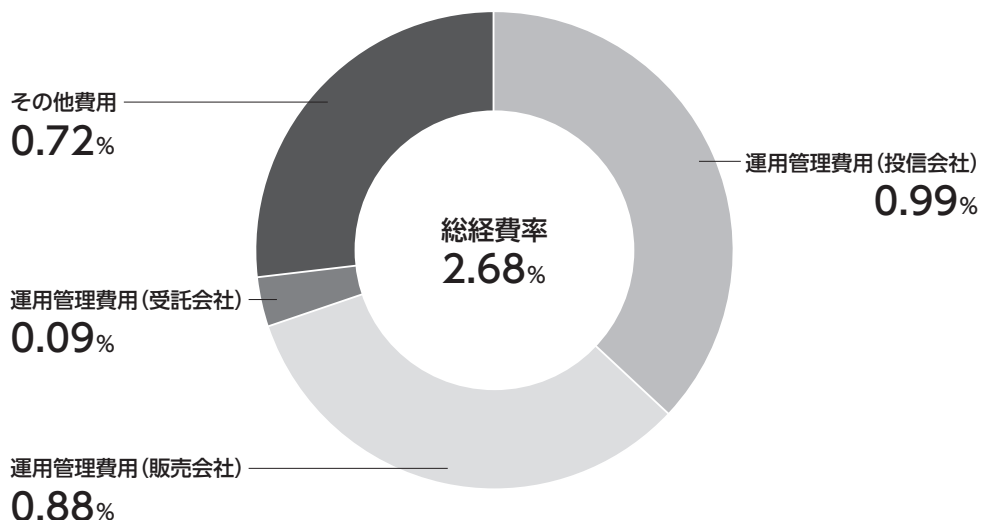
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.68%です。

ベトナム株式ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年7月13日から2023年7月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ベトナム株マザーファンド	1,771,157	2,035,722	722,774	848,213

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

項 目	当 期	
	ベトナム株マザーファンド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,896,141千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,675,585千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.33	

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年7月13日から2023年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年7月13日から2023年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年7月12日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
ベトナム株マザーファンド	4,813,576	5,861,960	7,548,445	

※ベトナム株マザーファンドの期末の受益権総口数は8,794,991,599口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年7月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ベトナム株マザーファンド	7,548,445	99.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	39,449	0.5
投 資 信 託 財 産 総 額	7,587,895	100.0

※ベトナム株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(10,895,587千円)の投資信託財産総額(11,383,756千円)に対する比率は95.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナム・ドン=0.59円です。

ベトナム株式ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年7月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	7,587,895,022円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,239,751
ベトナム株マザーファンド(評価額)	7,548,445,928
未 収 入 金	21,209,343
(B) 負 債	103,642,120
未 払 解 約 金	39,169,748
未 払 信 託 報 酬	64,219,854
そ の 他 未 払 費 用	252,518
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	7,484,252,902
元 本	2,589,101,247
次 期 繰 越 損 益 金	4,895,151,655
(D) 受 益 権 総 口 数	2,589,101,247口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,907円

※当期における期首元本額2,081,735,784円、期中追加設定元本額1,077,527,439円、期中一部解約元本額570,161,976円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2022年7月13日 至2023年7月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,087円
受 取 利 息	544
支 払 利 息	△ 4,631
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	662,164,827
売 買 益	712,356,747
売 買 損	△ 50,191,920
(C) 信 託 報 酬 等	△ 119,871,808
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	542,288,932
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	663,897,385
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,688,965,338
(配 当 等 相 当 額)	(2,211,818,544)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,477,146,794)
(G) 合 計 (D + E + F)	4,895,151,655
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	4,895,151,655
追 加 信 託 差 損 益 金	3,688,965,338
(配 当 等 相 当 額)	(2,214,267,436)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,474,697,902)
分 配 準 備 積 立 金	1,206,186,317

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	75,652,938円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	466,635,994
(c) 収益調整金	3,688,965,338
(d) 分配準備積立金	663,897,385
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	4,895,151,655
1万口当たり当期分配対象額	18,906.76
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当	期

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

ベトナム株マザーファンド

第32期（2023年1月13日から2023年7月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年7月31日）
運用方針	<p>■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。また、事業展開や収益構造などから実質的にベトナム企業と考えられる他の国籍企業の株式にも投資することがあります。</p> <p>■ベトナムの取引所に上場している株式への投資は、当該株式の値動きに連動する有価証券への投資で代替することがあります。</p> <p>■銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） VNインデックス （円換算ベース）		株式組入率 株比	純資産額
	円騰落	中率	円騰落	中率		
28期(2021年7月12日)	10,701	22.2%	94.26	21.1%	92.7%	10,084
29期(2022年1月12日)	12,233	14.3	110.68	17.4	94.7	10,567
30期(2022年7月12日)	11,890	△2.8	99.14	△10.4	91.7	9,107
31期(2023年1月12日)	11,329	△4.7	86.72	△12.5	90.6	8,738
32期(2023年7月12日)	12,877	13.7	99.28	14.5	94.4	11,325

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数） VNインデックス （円換算ベース）		株式組入率 株比
	円騰落	中率	円騰落	中率	
(期首) 2023年1月12日	11,329	—	86.72	—	90.6%
1月末	11,711	3.4	89.52	3.2	91.6
2月末	11,302	△0.2	85.37	△1.5	90.8
3月末	11,488	1.4	87.92	1.4	92.3
4月末	11,303	△0.2	86.68	△0.0	92.4
5月末	12,011	6.0	93.66	8.0	94.5
6月末	12,959	14.4	101.00	16.5	94.2
(期末) 2023年7月12日	12,877	13.7	99.28	14.5	94.4

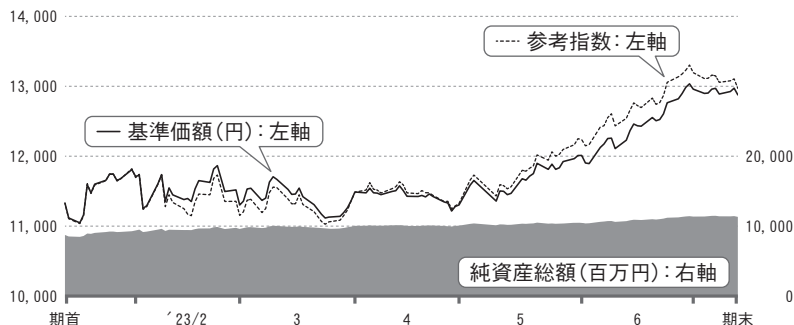
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年1月13日から2023年7月12日まで）

基準価額等の推移



期首	11,329円
期末	12,877円
騰落率	+13.7%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、VNインデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年1月13日から2023年7月12日まで）

主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ 欧米の銀行不安の後退やベトナム国内の利下げなどから3月中旬以降ベトナム株式市場が上昇したこと
- ・ 期を通じてベトナムドンが円に対して上昇したこと

下落要因

- ・ 1月下旬から3月中旬まで中国の景気不安や欧米の銀行不安でベトナム株式市場が下落したこと

▶ 投資環境について（2023年1月13日から2023年7月12日まで）

ベトナム株式市場は上昇しました。ベトナムドンは円に対して上昇しました。

株式市場

東南アジア市場が全体では小幅に下落する中、ベトナム市場は上昇しました。

2022年来、国内では不動産業界のガバナンス（企業統治）問題などから、弱い地合いが続いていました。しかし、1月にはベトナム国家銀行（中央銀行）が2023年の融資残高の伸び率の目標を14%－15%の水準に設定、政府も景気を下支えする姿勢を打ち出すと株式市場も底固めの動きが強まりました。

1月下旬から3月中旬まで中国の景気不安や欧米の金融不安で下落しました。3月中旬以降は国内では、ベトナム国家銀行が政策金利を引き下げたことや、金融機関による社債購入規制の緩和策を提案したことを受け、流動性が緩和するとの期待が高まりました。またベトナム政府も、不動産市場の問題解決に向け、債務返済期限の延長など関与を強めていることから、ベトナム市場は期末まで堅調に推移しました。

為替市場

米ドル・円は、市場予想を上回る米経済指標の発表が続いたことや、米国の利上げ長期化観測などから、1月中旬から3月上旬にかけて米ドル高・円安が進行しました。その後、一部米銀の経営破綻をきっかけに金融システム不安が台頭したことで早期の米利上げ停止観測が高まり、米ドル安・円高となりました。

しかし、4月以降は、日銀が金融緩和の維持を決定したことに加えて、堅調な米経済指標やFRB（米連邦準備制度理事会）高官のタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言などから再び米国の利上げ継続観測が高まり、米ドル高・円安が進みました。この結果、期間を通じては米ドル高・円安となりました。

この期間、ベトナムドン・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通じてはベトナムドン高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて (2023年1月13日から2023年7月12日まで)

株式組入比率

期末の株式組入比率は94.4%となりました。

個別銘柄

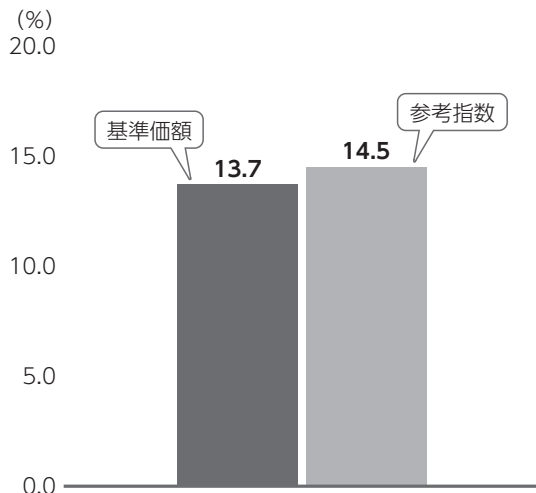
長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。

安定的な需要拡大が期待できるベトナム乳業やサイゴンビール・アルコール飲料総会社のほか、医薬品販売業界における市場シェア拡大が見込めるFPTデジタルリテール、中間所得者層の拡大や所得上昇の恩恵が期待できるビンコムリテールなどを購入しました。ベトナムへの海外直接投資拡大の恩恵が期待できるジェマデプトや安定的な旅行者数増加の恩恵が期待できるベトナム空港総会社の株などを購入しました。

一方で、株価上昇により割安度が低下したプラスチック製品大手企業のビン・ミン・プラスチックを一部売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年1月13日から2023年7月12日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてVNインデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

米国における根強いインフレ圧力が世界の株式市場における不透明感として残ります。ただし、米国では6月に利上げが見送られるなど、FRBによる利上げ局面が最終段階に近づきつつあることはベトナムを含むアジア・オセアニア株式市場にとっては好材料といえます。

ベトナム経済に関しては、短期的にグローバル景気の鈍化や不動産市場における信用不安が懸念材料です。しかし、観光業の回復やインフラ投資の推進により国内景気は底堅く推移するとみています。欧米先進国を中心とするインフレ圧力の鈍化や世界景気の底打ちが明確になるにつれて、ベトナム株式市場も企業業績に沿った動きが見込まれます。

銘柄選択では、流動性に留意しつつ、業績の安定性や成長性を重視する方針です。

ベトナム株マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年1月13日から2023年7月12日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	6円 (6)	0.047% (0.047)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	39 (39) (0)	0.332 (0.332) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	45	0.380	

期中の平均基準価額は11,777円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年1月13日から2023年7月12日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ベ ト ナ ム	百株 65,016 (2,906.16)	千ベトナム・ドン 273,610,651 ()	百株 631	千ベトナム・ドン 5,515,828

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年1月13日から2023年7月12日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,591,422千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,413,447千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.16

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年1月13日から2023年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年1月13日から2023年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

ベトナム株マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年7月12日現在)

外国株式

銘柄	株数	期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナム・ドン	千円		
KINH BAC CITY DEVELOPMENT HO	—	3,171	9,766,680	57,652	不動産管理・開発	
QUANG NGAI SUGAR JSC	3,730	6,426	32,322,780	190,801	食品・飲料・タバコ	
BINH MINH PLASTICS JSC	4,664	4,033	37,547,230	221,641	資本財	
VIETTEL CONSTRUCTION JOINT S	3,280.61	3,280.61	24,538,962	144,853	資本財	
KIDO GROUP CORP	0.95	0.95	5,947	35	食品・飲料・タバコ	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	8,242.88	11,992.88	87,308,166	515,380	食品・飲料・タバコ	
FPT CORP	12,833.69	14,758.74	110,690,550	653,406	ソフトウェア・サービス	
DHG PHARMACEUTICAL JSC	0.59	0.59	7,906	46	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SSI SECURITIES CORP	13,488.48	22,571.48	63,313,001	373,736	金融サービス	
PETROVIETNAM TRANSPORTATION	11,372.5	22,411.5	52,554,967	310,231	エネルギー	
DANANG RUBBER JSC	3,196	3,196	7,382,760	43,580	自動車・自動車部品	
VINGROUP JSC	7,017.56	7,017.56	35,649,204	210,437	不動産管理・開発	
PETROVIETNAM FERT & CHEMICAL	1,952	6,349	23,173,850	136,795	素材	
HOA PHAT GROUP JSC	16,102.02	16,102.02	43,958,514	259,487	素材	
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVI	7,514	7,514	25,397,320	149,920	エネルギー	
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	27,357.99	27,357.99	82,894,709	489,327	銀行	
MASAN GROUP CORP	4,850.54	4,850.54	38,416,276	226,771	食品・飲料・タバコ	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	17,550.82	18,719.82	192,814,146	1,138,181	銀行	
PHU NHUAN JEWELRY JSC	6,687.06	6,687.06	49,818,597	294,079	耐久消費財・アパレル	
MILITARY COMMERCIAL JOINT	23,862.99	23,862.99	50,589,538	298,630	銀行	
PETROVIETNAM GAS JSC	9,211.3	11,087.3	107,768,556	636,157	公益事業	
NAM LONG INVESTMENT CORP	3,314.76	5,963.76	19,262,944	113,709	不動産管理・開発	
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	4,621	5,421	42,825,900	252,801	運輸	
LIEN VIET POST JSC	24,160.32	24,160.32	39,139,718	231,041	銀行	
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	2,239.6	3,743.6	56,154,000	331,477	食品・飲料・タバコ	
FPT DIGITAL RETAIL JSC	3,569.75	7,521.86	57,767,884	341,003	一般消費財・サービス流通・小売り	
VINHOMES JSC	15,669.13	15,669.13	84,456,610	498,547	不動産管理・開発	
BANK FOR INVESTMENT AND DEVE	23,728.22	28,284.22	131,663,044	777,206	銀行	
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	3,199.98	3,199.98	15,615,902	92,180	一般消費財・サービス流通・小売り	
VIETJET AVIATION JSC	1,087.6	1,087.6	10,245,192	60,477	運輸	
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	2,573	5,485	22,625,625	133,559	エネルギー	
PC1 GROUP JSC	5,019.46	5,019.46	13,652,931	80,593	資本財	
HDBANK	29,158.37	29,158.37	54,234,568	320,146	銀行	
DIGIWORLD CORP	10,271.8	12,191.8	59,008,312	348,326	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
VINCOM RETAIL JSC	20,738.5	29,935.5	81,723,915	482,416	不動産管理・開発	
GEMADEPT CORP	7,107	8,433	47,815,110	282,252	運輸	
小計	株数・金額	339,374.47	406,665.63	1,812,111,323	10,696,893	
	銘柄数<比率>	35銘柄	36銘柄	—	<94.4%>	
合計	株数・金額	339,374.47	406,665.63	—	10,696,893	
	銘柄数<比率>	35銘柄	36銘柄	—	<94.4%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

ベトナム株マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2023年7月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 10,696,893	% 94.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	686,863	6.0
投 資 信 託 財 産 総 額	11,383,756	100.0

※期末における外貨建資産（10,895,587千円）の投資信託財産総額（11,383,756千円）に対する比率は95.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナム・ドン=0.59円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年7月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	11,383,756,268円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	654,615,326
株 式 (評 価 額)	10,696,893,142
未 収 配 当 金	32,247,800
(B) 負 債	58,133,845
未 払 解 約 金	58,131,901
そ の 他 未 払 費 用	1,944
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	11,325,622,423
元 本	8,794,991,599
次 期 繰 越 損 益 金	2,530,630,824
(D) 受 益 権 総 口 数	8,794,991,599口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	12,877円

※当期における期首元本額7,713,319,496円、期中追加設定元本額1,667,653,207円、期中一部解約元本額585,981,104円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・アジア4大成長国オープン	176,642,744円
ベトナム株式ファンド	5,861,960,028円
SMAMベトナム株式ファンド	2,756,388,827円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年1月13日 至2023年7月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	89,268,379円
受 取 配 当 金	89,373,352
受 取 利 息	2,843
支 払 利 息	△ 107,816
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,279,791,958
売 買 益	1,623,745,701
売 買 損	△ 343,953,743
(C) そ の 他 費 用 等	△ 33,698,152
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,335,362,185
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,025,293,587
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 107,791,712
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	277,766,764
(H) 合 計 (D + E + F + G)	2,530,630,824
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	2,530,630,824

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。